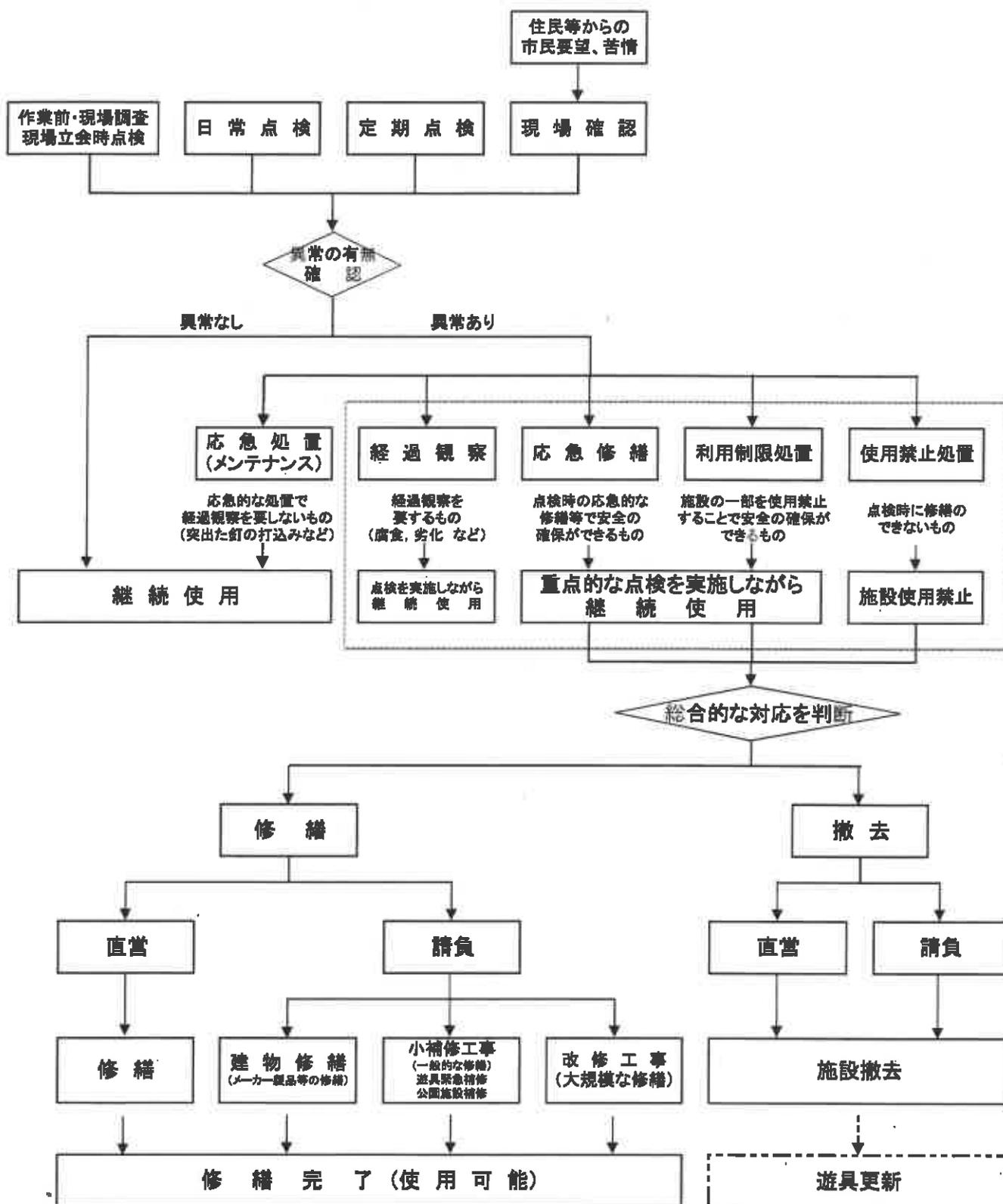


公園施設点検措置フロー図



注:

内の措置を行なった場合は、書類、口頭、写真等により早急に処置の報告を行なう。

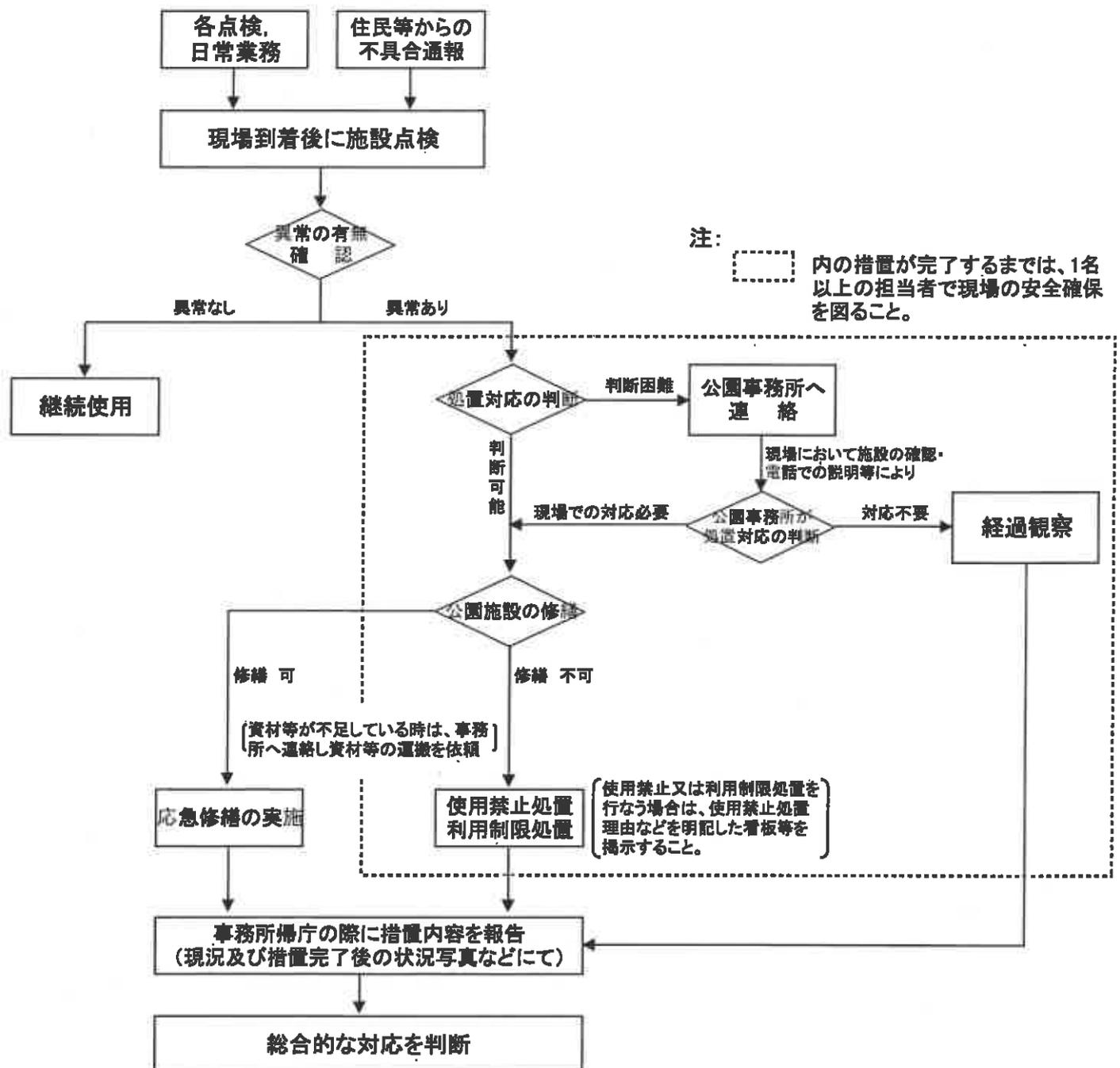
不具合発見時の対応フロー図（現場における）

各点検によって、遊具等の公園施設に不具合や危険な状況を発見した場合は、次の処置を迅速・適切に実施し公園利用者の安全確保を図る。

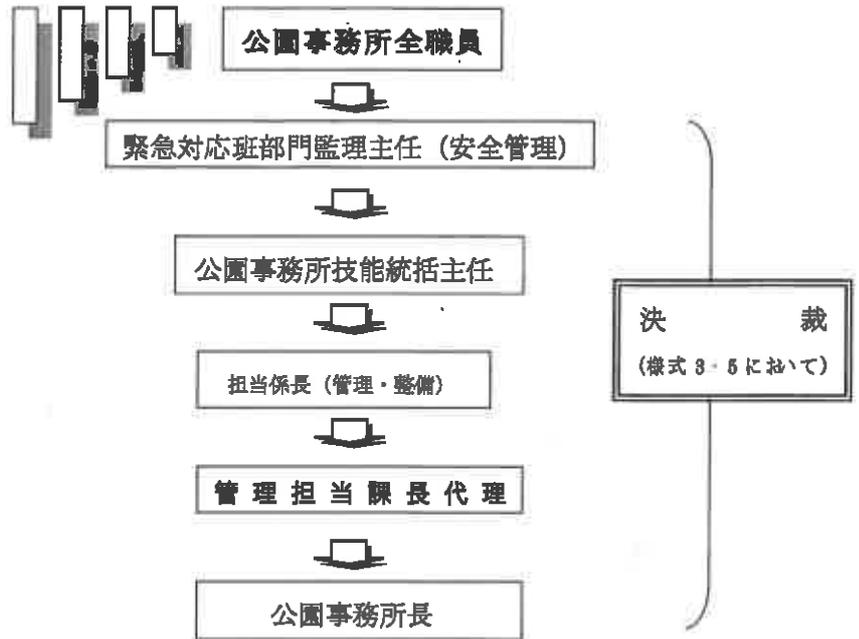
- ① 公園施設の不具合や危険箇所の状況を記録する。
- ② 緊急処置, 応急処置, 危険物などの除去 等の措置を講じる。
- ③ 措置後の状況を記録する。
- ④ 公園事務所帰庁後に記録写真とともに点検カードにおいて報告する。

また、処置方法の判断及び処置が広範囲な場合等の時は、直ちに公園事務所に連絡し判断及び作業応援を依頼する。

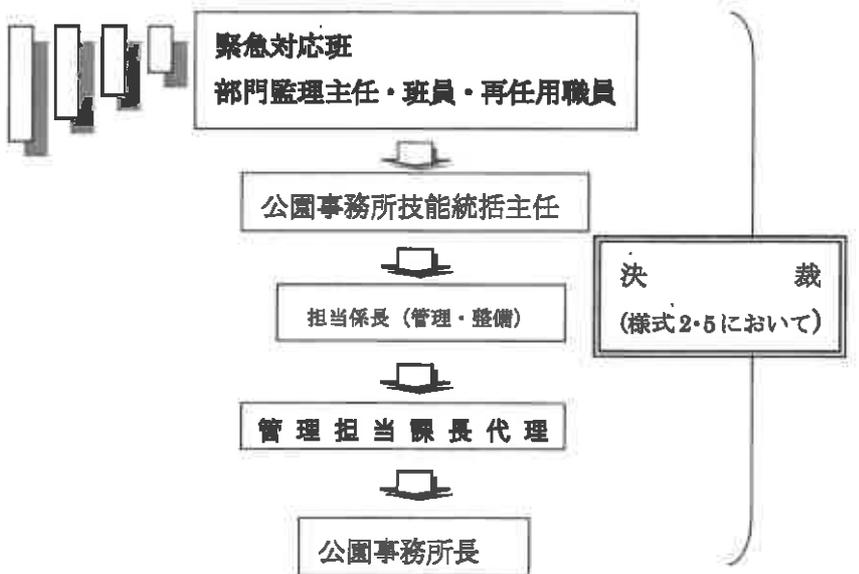
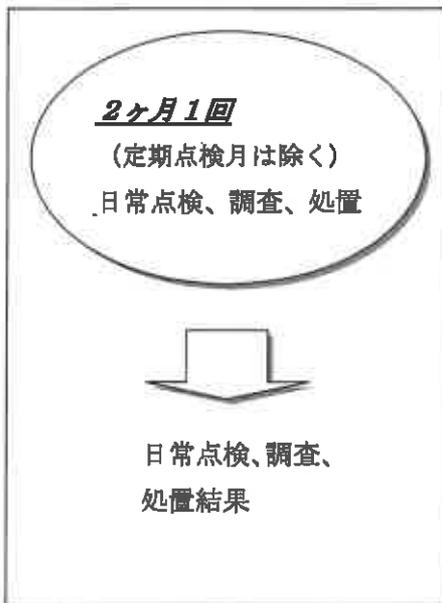
その際は、現場には1名以上の担当者で現場の安全確保を図ること。



定期点検報告フロー



日常点検報告フロー



資料編 (点検関係作成書類等)

1. 作業前・現場調査・現場立会時点検カード (様式 1) … 40
2. 公園日常巡視点検カード (様式 2) …… 41~42
3. 公園施設定期点検表 (様式 3)

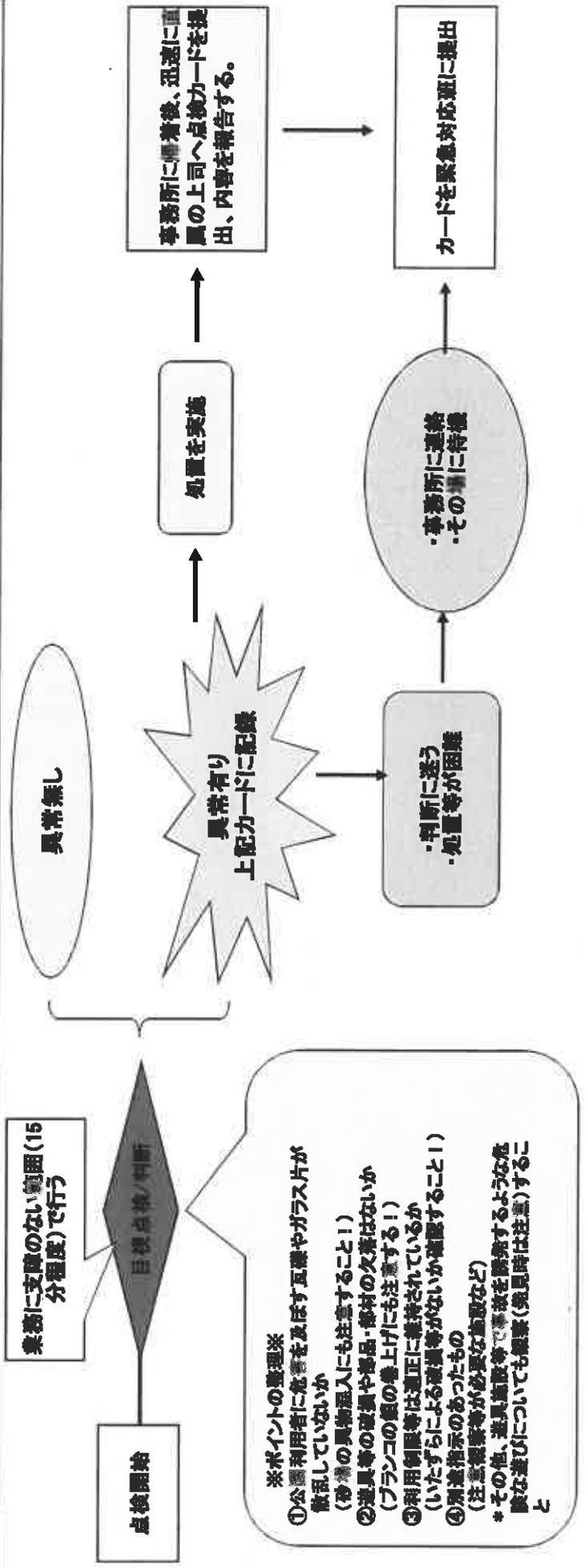
○結果集計表……………	43
○ブランコ(2連・4連)……………	45~56
○ブランコ(幼児用)……………	57~68
○滑り台……………	69
○滑り台(幼児用)……………	70
○ジャングルジム……………	71
○スイング遊具……………	72
○固定遊具……………	73~75
○鉄棒……………	76
○ラダー……………	77
○プレイウォール……………	78
○砂場(フェンス共)……………	79
○石山・クライミングスライダー……………	80
○複合遊具(木製)……………	81
○複合遊具(金属製)……………	82
○健康器具(ローリングステップ)……………	83
○健康器具(懸垂器具)……………	84
○健康器具(ツイストボード)……………	85
○ベンチ類……………	86
○スツール(丸太・FRP)……………	87
○パーゴラ……………	88
○シェルター……………	89
○便所……………	90
○その他各種施設……………	91
(車止/園路・広場/排水施設/水道施設/池・崖/樹木)	

4. 公園施設補修等担当振り分け報告書 (様式 4) …… 92
5. 使用禁止公園施設報告書 (様式 5) …… 93

作業前・現場調査・現地立会時点検カード

点検日	点検者名	行政区・公園名	状況 (下記の項目を目視により確認する)	処置	記録
/		区	<input type="checkbox"/> 遊具等の周辺に瓦礫やガラス片等が散乱している <input type="checkbox"/> 遊具等に大きな破損や部材の欠落がある	<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
		公園	<input type="checkbox"/> 利用制限、使用禁止の状態が維持されていない <input type="checkbox"/> 別途指示のあったもの (<input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 済 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

【メモ】



【様式2】公園日常巡視点検カード

行政区名	区	公園名称	公園	点検実施者	所要時間	分
点検実施日時	年	月	日	～		
所長	課長代理	管理担当	整備担当	技能担当	部門経理	部門経理
				主任	主任	主任

点検箇所及び内容		状況説明		点検箇所及び内容		状況説明	
対象	内容	チェック	説明	チェック	説明	チェック	説明
ブランコ 2・4連 大阪市仕様 +000製	本体(梁・支柱)	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シフト <input type="checkbox"/>	本体	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シフト <input type="checkbox"/>	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食
	吊り・振り金物*	腐食・亀裂・ボルト緩み		吊り・振り金物*	腐食・亀裂・ボルト緩み		ボルトの緩み・留め金具欠損
	鋼	腐食・亀裂・溶接部破断		鋼	腐食・亀裂・溶接部破断		溶下防止板・パネル板がたつき・破損・部材欠損
	座板	破損・亀裂・金具がたつき		座板	破損・亀裂・金具がたつき		がたつき・破損・部材欠損
ブランコ 幼児用 大阪市仕様 +000製	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		ささくれ・がたつき
	人止め欄	くらつき・腐食による破断	年齢シフト <input type="checkbox"/>	人止め欄	くらつき・腐食による破断		腐食・破損・隙間・部材欠損
	本体(梁・支柱)	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食		本体(梁・支柱)	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食		がたつき・破損・部材欠損
	吊り・振り金物*	腐食・亀裂・ボルト緩み		吊り・振り金物*	腐食・亀裂・ボルト緩み		突起・ボルト等の突出
滑り台 大阪市仕様 +000製	鋼	腐食・亀裂・溶接部破断		鋼	腐食・亀裂・溶接部破断		浮き・剥離・凹み・亀裂等
	座板	破損・亀裂・金具がたつき		座板	破損・亀裂・金具がたつき		突起・ボルトの突出
	着地部	不陸		着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		人工芝・接合部欠損等・不陸
	人止め欄	くらつき・腐食による破断	年齢シフト <input type="checkbox"/>	人止め欄	くらつき・腐食による破断		
滑り台 幼児用 大阪市仕様 +000製	本体	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シフト <input type="checkbox"/>	本体	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食		予備欄
	滑り面(SUS・FRP)	浮き・剥離・凹み・亀裂等		滑り面(SUS・FRP)	浮き・剥離・凹み・亀裂等		予備欄
	手摺・滑り面裏	突起・ボルトの突出		手摺・滑り面裏	突起・ボルトの突出		予備欄
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		欠け・ひび割れ
滑り台 幼児用 大阪市仕様 +000製	本体	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食	年齢シフト <input type="checkbox"/>	本体	全体のくらつき・接合部がたつき・腐食		摩耗・がたつき
	滑り面(SUS・FRP)	浮き・剥離・凹み・亀裂等		滑り面(SUS・FRP)	浮き・剥離・凹み・亀裂等		欠け・ひび割れ
	手摺・滑り面裏	突起・ボルトの突出		手摺・滑り面裏	突起・ボルトの突出		腐食・全体のくらつき
	着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		着地部(人工芝・土)	人工芝欠損等・不陸		接合部がたつき・変形
砂場 +000製	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損	速度確認 <input type="checkbox"/>	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損		腐食・がたつき・突出
	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損	速度確認 <input type="checkbox"/>	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損		くらつき・破損
	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損	速度確認 <input type="checkbox"/>	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損		腐食
	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損	速度確認 <input type="checkbox"/>	取付部(油圧・バネ)	腐食・支柱隙間・破損		くらつき・破損
スイング遊具 (スプリング 遊具)	フェンス部	破損・がたつき・金具		フェンス部	破損・がたつき・金具		腐食
	砂場内	異物の混入		砂場内	異物の混入		腐食
	本体	亀裂・割れ・摩耗	年齢シフト <input type="checkbox"/>	本体	亀裂・割れ・摩耗		くらつき・破損
	スイング部	異音・がたつき・固定ボルト		スイング部	異音・がたつき・固定ボルト		
その他							

⑤ チェック → ○ 異常なし △ 経過観察 × 異常あり * 日常点検時にグリリス補充を実施すること 異常なしの場合は端を切り取る

【様式2】

点検箇所及び内容		状況説明		点検箇所及び内容		状況説明	
出	入	内容	状況	内容	状況	内容	状況
		車止破壊・施設の状態		防犯カメラ	稼働中ランプの点灯		
		段差、横断グレーチング破損等			破損		
		ごみの散乱、不法投棄ごみの有無			角度異常		
園地		雑草の繁茂、除草の状態		各種連絡事項			
路		土・CON 根上り・不整・割れ・ガラ突出		○施設等処置実施連絡事項			
広		ILB等 根上り・凸凹・欠け等		処置実施時間 AM : PM :			
場		出入口 段差、横断グレーチング		状況報告と設置内容（具体的に記入する。画像等があれば補充資料として添付）			
		施設内 不陸・非水状況等					
		照明フェンス 支柱の腐食・ぐらつき					
		フェンス部の破損					
外周		網製 ぐらつき・腐食・傾き					
欄		CON・フロック ぐらつき・欠け・亀裂・傾き					
		支柱の腐食・ぐらつき・傾き					
外周		フェンス部の破損					
		本体ぐらつき・地盤腐食					
照明灯		灯具がたつき・破損					
		本体ぐらつき・地盤腐食					
時		表示時間、破損					
計		園路角部安全対策					
引込柱開閉器		蓋の有無・破損、漏水					
散水BOX		蓋の状況、排水状況					
排水施設		漏水・蛇口等破損					
手洗い		排水・汚損等					
飲水台		照明・施設の破損					
便所		汚損・落書き・清掃状況					
水景・流れ		破損、汚損、落書き等					
バーゴラ・シェルター		支柱・梁の腐食、ぐらつき					
ベンチ		座面の破損、腐食、材料欠損					
樹木		越境枝、垂下り枝					
		枯枝、枯木、切り株					
		病害虫・腐朽菌の発生状況					
その他							

○市民要望苦情等連絡事項

○適正化に係る連絡事項

放課後児童クラブの状況（新たにエフを貼付した場合のみ報告）

台数 防犯登録番号及び登録証の色 メーカー及び車体番号と車体色

①

②

③

看板・倉庫などの状況（応急的に撤去などの措置を講じた場合のみ報告）

項目 看板 破損、腐食、設置者

清掃用具庫 破損、腐食、設置者

その他倉庫 破損、腐食、設置者

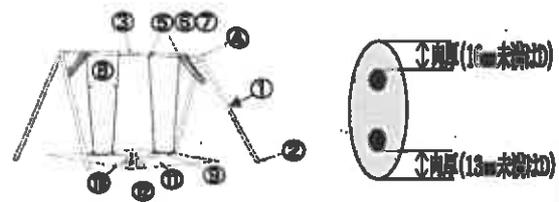
不法占有、不適切な公園利用の状況等

状況説明

ブランコ(2連・4連) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

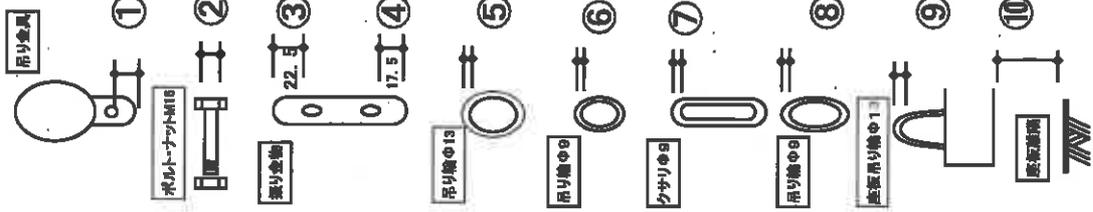
公園名		総合判定欄には、 A=異常なし B=経過観察 O=注意観察 D=使用禁止 を記入	点検者				
設置年月日			第1回	第2回	第3回		
整理番号	総合判定欄には、 A=異常なし B=経過観察 O=注意観察 D=使用禁止 を記入		第1回	第2回	第3回		
			第2回	第3回	第3回		
		(特記事項)					
部位	測定 点NO	点検ポイント	重要度	結果			備 考
① 柱部		ぐらつき	●				
		折れ曲がり	●				
		傾き					
		凹み					
		腐食 塗装					
② 柱部(地際部)		腐食	●				
		FRP剝離・浮き					
		基礎の露出					露出の均一性、欠け等
③ 梁材		ぐらつき	●				
		腐食	●				
		腐食					
		塗装					
④ 接合金具		亀裂・割れ	●				
		ボルト抜け	●				
		ボルトゆるみ					増し締め
⑤ 吊り金具	①	亀裂・割れ	●				
		吊り金具磨耗	●				
	②	吊りボルトのゆるみ、がたつき					
		梁材固定ボルトのゆるみ					増し締め 点検時にグリスを補充
⑥ 振り金物		亀裂・割れ	●				
	③	ボルト穴側磨耗	●				
	④	吊り輪穴側磨耗	●				
	⑤	大(径13mm)磨耗	●				
⑦ 吊り輪	⑥	小(径9mm)磨耗	●				
	⑧	座板部(径9mm)磨耗	●				
	⑦	鎖(径9mm)磨耗	●				
⑧ 鎖		ねじれ					
	⑨	吊り輪(径13mm)磨耗	●				
		補強材の外れ	●				
		取り付けねじの緩み					増し締め
⑨ 座板部		変形、亀裂等					
		座面の損傷、損壊					
	⑩	350mm～400mm	●				
		ピン等の飛び出し	●				速やかに処置を行う
⑩ 人工芝		はがれ					
		破れ					
		損耗					
		ガラス片、塗料等、石・瓦礫等	●				速やかに除去を行う
⑪ 地表面		不陸					
	⑬	ぐらつき					
		折れ曲がり					
⑬ 人止め柵(柱部)		凹み					
	⑭	腐食	●				
		FRP剝離・浮き					

重要度の●は、特に注意して確認する項目

結果欄には ○異常なし △経過観察 ▲注意観察 ×異常有り

(2連、4連) ブランコ吊部材計測表

公圖名	公圖 点検日		平成		年 月		点検者名									
判定基準 (mm)	ブランコ 1				ブランコ 2				ブランコ 3				ブランコ 4			
	吊部材 左	吊部材 右														
① A=21.0~19.0 B=18.9~17.0 C=16.9~15.0 D=14.9	左 mm mm	右 mm mm														
② 目視	サンプル調査時のみ記載															
③ A=22.5~20.0 B=19.9~18.0 C=17.9~16.0 D=15.9	mm mm															
④ A=17.5~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~13.0 D=12.9	mm mm															
⑤ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9	mm mm															
⑥ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm mm															
⑦ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) クサリ目視	mm mm															
⑧ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm mm															
⑨ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9	mm mm															
⑩ DK300 底板厚隔 [350~400]	mm mm															



(A : 異常なし B : 経過観察 C : 注意観察 D : 使用禁止) 注 : クサリについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

2連ブランコ(コトブキ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号	総合判定欄には A=異常なし B=経過観察 C=注意観察 D=使用禁止 を記入	第2回		

〔特記事項〕

部位	測定表NO	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
③ 梁材		防食テープ破れ等				
		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
		塗装				
④ 接合金具		亀裂・割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルトゆるみ				増し締め
⑤ 吊り金具 ベアリング入り(砲金)	①	カタツキ	●			
		異音	●			
		イモネジorダブルナット 有・無				
		ロックナット 有・無				
⑥ 吊り輪	②	径10mm 接合部磨耗	●			
⑦ くさり部	③	鋼(径9mm)接合部磨耗 ねじれ	●			
⑧ 吊り輪	④	径10mm 接合部磨耗	●			
⑨ 座板吊り輪	⑤	径13mm 接合部磨耗	●			
⑩ 座板部		劣化				
		変形				
⑪ 座板離隔	⑥	350≧400mm	●			
⑫ 人工芝		ピシ等飛び出し	●			速やかに除去を行う
		はがれ				
		破れ				
		損耗				
⑬ 地表面		ガラス片・金属片・石・瓦礫等	●			速やかに除去を行う
		不陸				
⑭ 人止め柵(柱部)		ぐらつき				
		折れ曲がり				
		凹み				
⑮ 人止め柵 (地際部)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
⑯ 年齢シール		シール(有・無)の状況				

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○ … 異常なし
▲ … 注意観察

△ … 経過観察
× … 異常有り

コトブキ（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

ベアリング(砲金)入りつり金具・吊り輪・くさり・座板部・座板離隔

公圖名	点検日	平成	年	月	日
点検者名					

措置判断基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2	
	ランク 吊部材 左	ランク 吊部材 右	ランク 吊部材 左	ランク 吊部材 右
① イモねじタイプ 全体の触診 (稼働) (変形) (イモねじ) ベアリング・ボルトの目視・触診	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット
① ロックナットタイプ 全体の触診 (稼働) (変形) (イモねじ) ベアリング・ボルトの目視・触診	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定			
② 吊り輪φ10 A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9	mm	mm	mm	mm
③ クサリφ9 A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	上部 mm 下部 mm	上部 mm 下部 mm	上部 mm 下部 mm	上部 mm 下部 mm
④ 吊り輪φ10 A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9	mm	mm	mm	mm
⑤ 座板吊り輪φ13 緩み確認 A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9	mm	mm	mm	mm
⑥ 座板下離隔 D<300 [座板離隔 350~400]				mm



注：クサリについては、部材が変わる接点（上部・下部とも）を測定するとともに、触診によりバリの有無などを確認する。

(A：異常なし、 B：経過観察 C：注意観察 D：使用禁止)

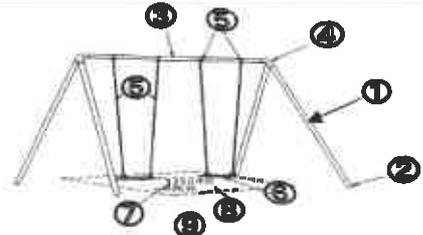
特記事項	

2連ブランコ(日都産業) 定期点検表

平成22年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号	1	第2回		
総合判定欄には A=異常なし B=経過観察 C=注意観察 D=使用禁止 を記入				

	<p>〔特記事項〕</p>
---	-------------------------------

部位	点検内容	重要度	結果		備考
			第1回	第2回	
① 柱部	ぐらつき	●			
	折れ曲がり	●			
	傾き				
	凹み				
	腐食				
② 柱部(地際部)	腐食	●			
	基礎の露出	●			
	FRP 剝離・浮き				
③ 梁材	ぐらつき	●			
	変形	●			
	腐食				
	塗装				
④ 接合金具	亀裂・割れ	●			
	ボルト抜け	●			
	ボルト緩み				増し締め
⑤ 接合金具以下一式	① 取り付けボルトナット緩み等	●			
	② がたつき	●			
	異音	●			
	③ 部材径(18mm)	●			
	アルミ巻き	●			
	④ 鍛造品径(17mm)	●			
	⑤ フックハー	●			
	⑥ 鍛造品径(16mm)	●			
	⑦ リング(φ9)	●			
	⑧ くさり(φ9)	●			
⑨ ねじれ	●				
⑥ 座板部	⑩ リング(φ9)	●			
	⑪ だるま金具(φ14)	●			
⑦ 座板離隔	ボルト緩み	●			
	劣化・変形				
⑧ 人工芝	座面の損傷・損壊				
	⑫ 350mm~450mm	●			速やかに処置を行う
⑨ 地表面	ピンの飛び出し	●			
	はがれ				
	破れ				
⑩ 人止め柵(柱部)	損耗				
	ガラス片・金属片・石・瓦礫等	●			速やかに除去を行う
⑪ 人止め柵(柱部FRP巻き)	不陸				
	ぐらつき				
⑫ 年齢シール	折れ曲がり				
	凹み				
	腐食	●			
	基礎の露出	●			
	FRP 剝離・浮き				
	シール(有・無)の状況				

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○…異常なし △…経過観察 ▲…注意観察 ×…異常有り

日都産業（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

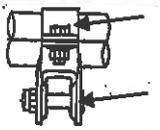
（吊り金具、ベアリング入りシャックル、フック式吊り金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）

公園名 _____

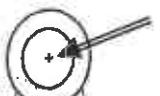
点検者名 _____

点検日 _____

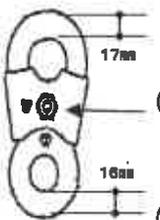
吊り金具取付付ボルト・ナット



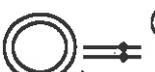
ベアリング入りシャックル



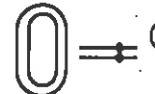
フック式吊り金具



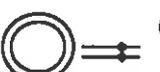
吊り輪φ8



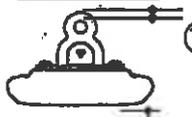
くさりφ



吊り輪φ9



座板ゲルマ金具φ14



座板下離隔

措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2			
	ランク	吊部材 左	吊部材 右	ランク	吊部材 左	吊部材 右
① ① 触診 (緩み等)		<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認		<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認
② ② 触診 聴診 (可動)		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音
③ ③ A=18.0~17.0 B=16.9~15.0 C=14.9~13.0 D=12.9		mm	mm		mm	mm
④ ④ A=17.0~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~12.0 D=11.9		mm	mm		mm	mm
⑤ ⑤ カバー確認		異常 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	異常 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し		異常 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し	異常 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し
⑥ ⑥ A=16.0~14.5 B=14.4~13.0 C=12.9~11.5 D=11.4		mm	mm		mm	mm
⑦ ⑦ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm
⑧ ⑧ 注 A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm
⑨ ⑨ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm
⑩ ⑩ A=14.0~12.0 B=11.9~11.0 C=10.9~10.0 D= 9.9		mm	mm		mm	mm
⑪ ⑪ D<300 座板離隔 350~450		mm	mm		mm	mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A：異常なし、 B：経過観察 C：注意観察 D：使用禁止)

ブランコ(2連・ニシオカ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回	/	
整理番号	総合判定欄には A ... 異常なし B ... 経過観察 C ... 注意観察 D ... 使用禁止 を記入	第2回	/	

【特記事項】

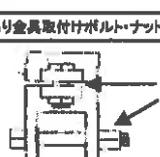
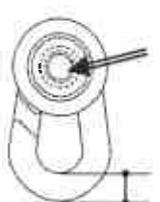
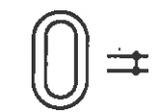
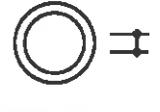
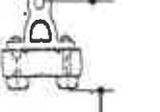
部位	測定表No	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		塗装				
		腐食	●			
③ 梁材		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
		ぐらつき	●			
		変形	●			
④ 接合金具		腐食	●			
		変形	●			
		塗装				
⑤ 吊り金具		亀裂・割れ	●			増し締め
		スプリングナット	●			
	①	梁材固定ボルト緩み	●			Wナット(ナット・袋とじナット)
		ベアリング固定ボルト緩み	●			
⑥ ベアリング入り吊り金具	②	ベアリングのガタツキ	●			
		ベアリングの異音	●			
	③	吊り金具(径17mm)接合部磨耗	●			
⑦ 吊り輪	④	大(径13mm)接合部磨耗	●			
	⑥	小(径9mm)接合部磨耗	●			
⑧ 鎖	⑤	鎖(径9mm)接合部磨耗	●			
		ねじれ				
⑨ 座板部	⑦	FCD金具(径14mm)接合部磨耗	●			
		座面の損傷・損壊	●			
		変形・亀裂など	●			
		取り付けねじの緩み				増し締め
⑩ 座板間隔	⑧	350~400mm	●			
⑪ 人工芝		ピン等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
		はがれ				
		破れ				
⑫ 地表面		損耗				
		ガラス片・金属片・石・瓦礫 等	●			速やかに除去を行う
⑬ 人止め柵(柱部)		不陸				
		ぐらつき				
⑭ 人止め柵(地際部)		折れ曲がり				
		凹み				
		腐食	●			
⑮ 年齢シール		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
		シール(有・無)の状況				

重要度の●は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○ ... 異常なし △ ... 経過観察
▲ ... 注意観察 × ... 使用禁止

ニシオカ（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

(吊り金具、ベアリング入り吊金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔)

	公園名		点検日	平成	年	月	日
	点検者名						
	措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1			ブランコ 2		
		ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右
<div style="margin-bottom: 10px;">  <p>吊り金具取付けボルト・ナット</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>ベアリング入り吊り金具</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>吊り輪φ13</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>くさりφ9</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>吊り輪φ9</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>板FCD金具φ14</p> </div> <div>  <p>座板下離隔</p> </div>	①	①	□ 確 認	□ 確 認	□ 確 認	□ 確 認	
	②	②	□ガタツキ □異 音	□ガタツキ □異 音	□ガタツキ □異 音	□ガタツキ □異 音	
	③	③	A=17.0~15.0 B=14.9~13.0 C=12.9~12.0 D=11.9	mm	mm	mm	mm
	④	④	A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9	mm	mm	mm	mm
	⑤	⑤	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
	⑥	⑥	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
	⑦	⑦	A=14.0~12.0 B=11.9~11.0 C=10.9~10.0 D=9.9	mm	mm	mm	mm
	⑧	⑧	DK300 座板離隔 350~400	mm			mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A：異常なし、B：経過観察、C：注意観察、D：使用禁止)

ブランコ(4連・ウチダ工業(株)製) 定期点検表

平成22年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回	/	
整理番号	総合判定欄には A ... 異常なし B ... 経過観察 C ... 注意観察 D ... 使用禁止 を記入	第2回	/	
			/	

【特記事項】

部位	測定表No	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		基礎の露出	●			
		ガーター部腐食	●			
		ガーター部破壊				
③ 梁材		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
④ 接合金具		亀裂・割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルト緩み				
⑤ 吊り金具		亀裂・割れ	●			増し締め
	①	スプリングナット	●			
		接材固定ボルト・ナット緩み	●			Wナット(ナット・袋とじナット)
⑥ ベアリング入り吊り金具	②	ベアリングのガタツキ	●			
		ベアリングの異音	●			
⑦ 吊り輪	③	吊り金具(径18mm)接合部磨耗	●			
		吊り輪(径9mm)接合部磨耗	●			
⑧ 鎖	④	ステンレス鎖(径8mm)接合部磨耗	●			
		鎖(径9mm)接合部磨耗	●			
⑨ 座板部	⑤	ねじれ				
		座板吊り金具(径10mm)接合部磨耗	●			
		座面の損傷・損壊	●			
⑩ 座板離隔	⑥	変形・亀裂など	●			
		取り付けねじの緩み				増し締め
⑪ 人工芝	⑦	350mm~400mm	●			
		ピン等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
		はがれ				
⑫ 地表面	⑧	はれ				
		損耗				
		ガラス片・金属片・石・瓦礫 等	●			速やかに除去を行う
⑬ 人止め欄(柱部)	⑨	不陸				
		ぐらつき				
		折れ曲がり				
⑭ 人止め欄(柱部FRP巻き)	⑩	凹み				
		腐食	●			
⑮ 年齢シール	⑪	FRP剥離・浮き				
		シール(有・無)の状況				

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

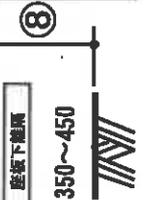
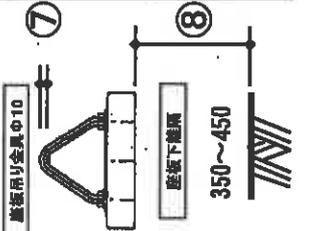
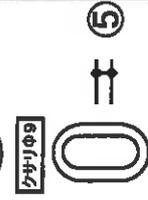
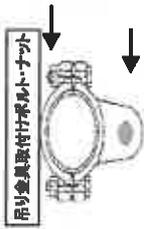
結果欄には、 ○ ... 異常なし △ ... 経過観察
▲ ... 注意観察 × ... 使用禁止

【様式3】

ウチダ工業 (株) (4連) ブランコ吊部材計測表
 (吊り金具、ペアリング入り吊金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔)

平成22年6月1日改訂

公園名	点検日		平成		年		月		日		点検者名	
措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2		ブランコ 3		ブランコ 4					
	吊部材 左	吊部材 右										
① 触診 (緩み等)	<input type="checkbox"/> 確認											
② 触診 (稼動)	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音											
③ A=18.0~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~13.0 D=12.9												
④ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9												
⑤ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9												
⑥ A=8.0~7.3 B=7.2~6.5 C=6.4~5.6 D=5.5												
⑦ A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9												
⑧ D<300 座板離隔 350~450												



注: くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。(A:異常なし、B:経過観察、C:注意観察、D:使用禁止)

(プランコ2連 タカオ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号	1	第2回		

総合判定欄には A ... 異常なし B ... 経過観察
C ... 注意観察 D ... 使用禁止 を記入

[特記事項]

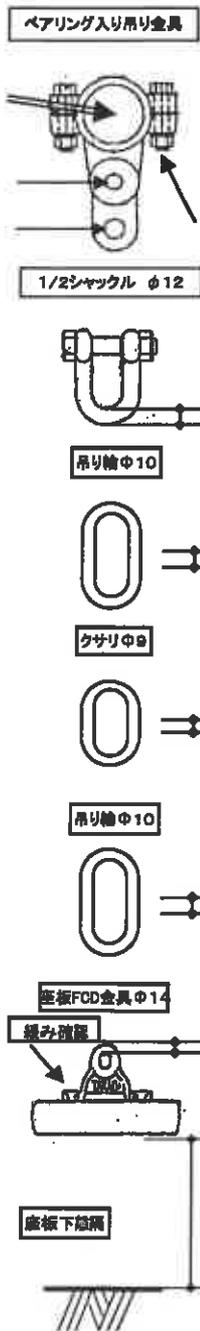
部位	規定番号	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
③ 梁材		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
		塗装				
④ 接合金具		亀裂、割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルトゆるみ				増し締め
⑤ ベアリング入り吊金具	①	亀裂、割れ	●			
		ベアリング部のガタツキ	●			
		ベアリング部の異音	●			
		梁材取付けボルトの緩み				増し締め
		固定ボルトの緩み				
⑥ シャックル	②	U型(径12mm)磨耗	●			
		ボルト緩み				増し締め
⑦ 吊り輪	③⑤	吊り輪(径10mm)磨耗	●			
⑧ 鎖	④	鎖(径9mm)磨耗	●			
		ねじれ				
⑨ 座板部	⑥	FCD金具(径14mm)接合部磨耗	●			
		FCD金具取付けボルトの緩み				増し締め
		変形、亀裂等				
⑩ 座板離隔	⑦	350~400mm	●			
⑪ 人工芝		ピン等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
		はがれ				
		破れ				
⑫ 地表面		消耗				
		ガラス、金属片、石・瓦礫等	●			速やかに除去する
⑬ 人止め柵(柱部)		不陸				
		ぐらつき				
		折れ曲がり				
⑭ 人止め柵(地際部)		凹み				
		腐食	●			
		基礎の露出	●			
⑮ 年齢シール		防食テープ破れ等				
		シール(有・無)の状況				

重要度の ● は、特に注意して確認する項目
*その場で処置出来るものを除いては使用禁止とする

結果欄には、○ ... 異常なし △ ... 経過観察
▲ ... 注意観察 × ... 異常あり

タカオ（株）（2連）ブランコ吊部材計測表

（ベアリング入り吊金具、シャックル、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）



公園名				点検日		平成 年 月 日		
点検者名								
措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1				ブランコ 2			
	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 右	
①	①	触診1 (ボルト) 触診2 及び聴診 (稼動部) <input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> ガタツキ音 <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> ガタツキ音 <input type="checkbox"/> 異音					
②	②	A=12.0~11.0 B=10.9~10.0 C= 9.9~ 9.0 D= 8.9	mm	mm	mm	mm	mm	
③	③	A=10.0~9.0 B= 8.9~8.0 C= 7.9~7.0 D= 6.9	mm	mm	mm	mm	mm	
④	④	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) クサリ目視	mm	mm	mm	mm	mm	
⑤	⑤	A=10.0~9.0 B= 8.9~8.0 C= 7.9~7.0 D= 6.9	mm	mm	mm	mm	mm	
⑥	⑥	A=14.0~12.1 B=12.0~11.1 C=11.0~10.0 D= 9.9	mm	mm	mm	mm	mm	
⑦	⑦	DK300 座板離隔 350~400	mm	mm	mm	mm	mm	

注： クサリについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

（A：異常なし、B：経過観察、C：注意観察、D：使用禁止）

幼児用ブランコ 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号	総合判定欄には A=異常なし B=経過観察 C=注意観察 D=使用禁止 を記入	第2回		

【特記事項】

↑座厚(18mm未満はD)

↓座厚(19mm未満はD)

部位	測定表NO	点検ポイント	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		腐食	●			
		FRP剝離・浮き				露出の均一性、欠け等
③ 梁材		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
		塗装				
④ 接合金具		亀裂、割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルトゆるみ				増し締め
⑤ 吊り金具		亀裂、割れ	●			
	①	吊り金具磨耗	●			
	②	吊りボルト(径16mm)のゆるみ、がたつき				増し締め
		梁材固定ボルトのゆるみ				点検時にグリスを補充
⑥ 振り金物		亀裂、割れ	●			
	③	ボルト穴側磨耗	●			
	④	吊り輪穴側磨耗	●			
⑦ 吊り輪	⑤ ⑨	大(径13mm)磨耗	●			
	⑥ ⑩	小(径9mm)磨耗	●			
	⑪	座板部(径9mm)磨耗	●			
⑧ 鎖	⑦ ⑪	鎖(径9mm)磨耗	●			
		ぬじれ				
⑨ 座板部	⑬	吊り輪(径13mm)磨耗	●			
		変形、亀裂等				
⑩ 座板離隔	⑭	350mm間隔400mm間隔	●			
		ビス等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
⑪ 人工芝		はがれ				
		破れ				
		損耗				
⑫ 地表面		ガラス片、金属片、石、瓦片等	●			速やかに除去を行う
		不陸				
⑬ 人止め欄(柱部)		ぐらつき				
		折れ曲がり				
		凹み				
⑭ 人止め欄(柱部FRP巻き)		腐食	●			
		FRP剝離・浮き				

重要度の●は、特に注意して確認する項目

結果欄には

○異常なし △経過観察 ▲注意観察 ×異常有り

ブランコ吊部材計測表(幼児用)

(吊り金具、振り金物、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔)

公園名	公園	点検日	平成	年	月	日
点検者名						

措置判断 基準 (mm)	ブランコ 1						ブランコ 2						
	ラン ク	吊部材 左		ラン ク	吊部材 右		ラン ク	吊部材 左		ラン ク	吊部材 右		
		左 mm	右 mm		左 mm	右 mm		左 mm	右 mm		左 mm	右 mm	
① 吊り金具 A=21.0~19.0 B=18.9~17.0 C=16.9~15.0 D=14.9													
② ボルト・ナットM16 目視	サンプル調査時のみ記載						サンプル調査時のみ記載						
③ 振り金物 A=22.5~20.0 B=19.9~18.0 C=17.9~16.0 D=15.9			mm		mm				mm			mm	
④ 振り金物 A=17.5~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~13.0 D=12.9			mm		mm				mm			mm	
⑤ 吊り輪φ13			mm		mm				mm			mm	
⑥ 吊り輪φ9			mm		mm				mm			mm	
⑦ くさりφ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) くさり目視			mm		mm				mm			mm	
⑧ 吊り輪φ9			mm		mm				mm			mm	
⑨ 吊り輪φ13			mm		mm				mm			mm	
⑩ 吊り輪φ9		ラン ク	前	後	ラン ク	前	後	ラン ク	前	後	ラン ク	前	後
⑪ くさりφ			mm	mm		mm	mm		mm	mm		mm	mm
⑫ 吊り輪φ9			mm	mm		mm	mm		mm	mm		mm	mm
⑬ 座板吊り輪φ13			mm	mm		mm	mm		mm	mm		mm	mm
⑭ 座板離隔			mm			mm			mm			mm	

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。
 (A：異常なし B：経過観察 C：注意観察 D：使用禁止)

幼児用ブランコ(コトブキ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号		第2回		
総合判定欄には A=異常なし B=経過観察 C=注意観察 D=使用禁止				

〔特記事項〕

部位	測定表NO	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
③ 梁材		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
④ 接合金具		亀裂・割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルトゆるみ				増し締め
⑤ 吊り金具 ペアリング入り(砲金)	①	ガタつき	●			
		異常	●			
		イモネジorダブルナット 有・無 ロックナット 有・無				
⑥ 吊り輪	②	径9mm 接合部磨耗	●			
⑦ くさり部	③⑥	径9mm 接合部磨耗	●			
		ねじれ				
⑧ シャックル	④⑤	径9mm イモネジ 有・無	●			
⑨ 座板部	⑦	吊り輪磨耗確認	●			
		ネジ緩み確認	●			
		本体破損等確認	●			
⑩ 座板離隔	⑧	500:::550mm	●			
⑪ 人工芝		ピン等飛び出し	●			速やかに除去を行う
		はがれ				
		破れ				
⑫ 地表面		ガラス片・金属片・石・瓦礫等	●			速やかに除去を行う
		不陸				
⑬ 人止め柵(柱部)		ぐらつき				
		折れ曲がり				
		凹み				
⑭ 人止め柵 (地際部)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
⑮ 年齢シール		シール(有・無)の状況				

重要度の●は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○・・・異常なし △・・・経過観察
 ▲・・・注意観察 ×・・・異常有り

コトブキ(株) (幼児用) ブランコ吊部材計測表

ベアリング(砲金)入りつり金具・吊り輪・くさり・座板部・座板離隔

公園名	点検日			平成	年	月	日
点検者名							

ベアリング入り

目視・触診

①

目視・触診

②

吊り輪Φ9

③

くさりΦ9

④

シャックルΦ8

目視

⑤

イモねじ確認

⑥

くさりΦ9

座板

⑦

座板下離

⑧

措置判断基準 (mm)	ブランコ 1				ブランコ 2			
	ラング	吊部材 左	ラング	吊部材 右	ラング	吊部材 左	ラング	吊部材 右
イモねじタイプ 全体の触診 (稼働) (変形) ベアリング・ボルトの目視・触診		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定 上部 <input type="checkbox"/> イモねじ <input type="checkbox"/> ダブルナット 下部 <input type="checkbox"/> イモねじ
クサリタイプ 全体の触診 (稼働) (変形) ベアリング・ボルトの目視・触診		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音 *ガタツキ・異音はD判定
A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm		mm		mm		mm
A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) くさり目視	上部	mm	上部	mm	上部	mm	上部	mm
A=8.0~7.3 B=7.2~8.5 C=6.4~5.6 D=6.5		mm		mm		mm		mm
シャックル緩み確認 イモねじ ボルト目視	イモねじ <input type="checkbox"/> 有り		イモねじ <input type="checkbox"/> 有り		イモねじ <input type="checkbox"/> 有り		イモねじ <input type="checkbox"/> 有り	
	前	後	前	後	前	後	前	後
A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) くさり目視		mm		mm		mm		mm
座板 吊り輪摩擦 ねじ緩み ガタツキ 本体破損等 各種確認								
D<450 座板離隔 500~550				mm				mm

注: くさりについては、部材が変わる接点(上部・下部とも)を測定するとともに、触診によりバリの有無などを確認する。

(A:異常なし、 B:経過観察 C:注意観察 D:使用禁止)

特記事項

幼児用ブランコ(日都座業) 定期点検表

平成22年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号	2	第2回		
総合判定欄には A=異常なし B=経過観察 C=注意観察 D=使用禁止 を記入				

	【特記事項】 _____ _____ _____ _____ _____ _____ _____
--	---

部位	点検内容	重要度	結果		備考
			第1回	第2回	
① 柱部	ぐらつき	●			
	折れ曲がり	●			
	傾き				
	凹み				
	腐食				
② 柱部(地際部)	腐食	●			
	基礎の露出	●			
	FRP 剥離・浮き				
③ 梁材	ぐらつき	●			
	変形	●			
	腐食				
	塗装				
④ 接合金具	亀裂・割れ	●			
	ボルト抜け	●			
	ボルト緩み				増し締め
⑤ 接合金具以下一式	① 取り付けボルトナット緩み	●			
	② がたつき	●			
	異音	●			
	③ 部材径(18mm)	●			
	アルミ巻き	●			
	④ 鍛造品径(17mm)	●			
	⑤ フックハー	●			
	⑥ 鍛造品径(16mm)	●			
	⑦ シャックル(φ9)	●			
	⑧ シャックルボルト	●			
	⑨ くさり(φ9)	●			
	⑩ シャックルボルト	●			
	⑪ シャックル(φ7)	●			
⑫ 丸棒ステンレス(φ0.5)	●				
⑬ 取り付けボルトナット緩み	●				
⑬ 座板部	劣化・変形				
⑭ 座板離隔	400mm~450mm	●			
⑯ 人工芝	ヒンの飛び出し	●			速やかに処置を行う
	ほがれ				
	破れ				
⑰ 地表面	損耗				
	ガラス片・金属片・石、瓦礫等	●			速やかに除去を行う
⑱ 人止め柵(柱部)	不陸				
	ぐらつき				
⑲ 人止め柵(柱部FRP巻き)	折れ曲がり				
	凹み				
	腐食	●			
⑳ 年齢シール	基礎の露出	●			
	FRP 剥離・浮き				
	シール(有・無)の状況				

重要度の ● は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○…異常なし △…経過観察 ▲…注意観察 ×…異常有り

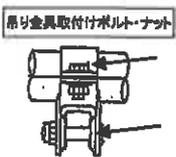
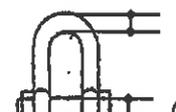
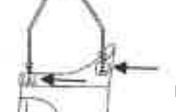
日都産業（株）（幼児用）ブランコ吊部材計測表

（吊り金具、ベアリング入りシャックル、フック式吊り金具、シャックル、くさり、座板部、座板離隔）

公園名 _____

点検者名 _____

点検日 _____

	措置判断基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2	
		ランク 吊部材 左	吊部材 右	ランク 吊部材 左	吊部材 右
 <p>吊り金具取付けボルト・ナット</p> <p>①</p>	① 触診 (緩み等)	<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認
 <p>ベアリング入りシャックル</p> <p>②</p>	② 触診 (可動)	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音			
 <p>③</p>	③ A=18.0~17.0 B=16.9~15.0 C=14.9~13.0 D=12.9	mm	mm	mm	mm
 <p>フック式吊り金具</p> <p>④</p>	④ A=17.0~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~12.0 D=11.9	mm	mm	mm	mm
 <p>⑤</p>	⑤ カバー確認	異常 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し			
 <p>⑥</p>	⑥ A=16.0~14.5 B=14.4~13.0 C=12.8~11.5 D=11.4	mm	mm	mm	mm
 <p>シャックルφ9</p> <p>⑦</p>	⑦ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
 <p>⑧</p>	⑧ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
 <p>くさりφ</p> <p>⑨</p>	⑨ 注 A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	mm	mm	mm	mm
 <p>シャックルφ7</p> <p>⑩</p>	⑩ A=7.0~6.4 B=6.3~5.7 C=5.6~5.0 D=4.9	mm	mm	mm	mm
 <p>⑪</p>	⑪ A=7.0~6.4 B=6.3~5.7 C=5.6~5.0 D=4.9	mm	mm	mm	mm
 <p>丸棒ステンレスφ9.5</p> <p>⑫</p>	⑫ A=9.5~8.6 B=8.5~7.7 C=7.6~6.8 D=6.7	mm	mm	mm	mm
 <p>座板下座隔</p> <p>⑬</p>	⑬ 目視 触診	異常 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し			
 <p>⑭</p>	⑭ D<350 座板離隔 400~450	mm	mm	mm	mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

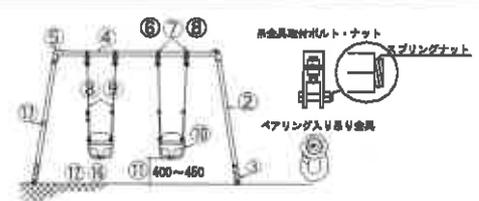
(A：異常なし、 B：経過観察 C：注意観察 D：使用禁止)

幼児用ブランコ(ニシオカ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回	/	
整理番号	総合判定欄には A ... 異常なし B ... 経過観察 C ... 注意観察 D ... 使用禁止 を記入	第2回	/	

	【特記事項】

部位	測定表No	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
③ 梁材		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
		塗装				
④ 接合金具		亀裂・割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルト緩み				
⑤ 吊り金具		亀裂・割れ	●			増し締め
		スプリングナット	●			
		梁材固定ボルト緩み	●			Wナット(ナット・袋とじナット)
	①	ベアリング固定ボルト緩み				
⑥ ベアリング入り吊り金具	②	ベアリングのガタツキ	●			
		ベアリングの異音	●			
	③	吊り金具(径17mm)接合部磨耗	●			
⑦ 吊り輪	④	大(径13mm)接合部磨耗	●			
	⑥	小(径9mm)接合部磨耗	●			
⑧ 鎖	⑤	鎖(径9mm)接合部磨耗	●			
		ねじれ				
⑨ 座板部	⑦	ステンレス製金具(径10mm)磨耗	●			
		座面の損傷・損壊	●			
		変形・亀裂など	●			
	⑧	座板金具の接合部磨耗				目視・触診
⑩ 座板離隔		取り付けねじの緩み				増し締め
	⑨	400~450mm	●			
⑪ 人工芝		ヒン等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
		はがれ				
		破れ				
		損耗				
⑫ 地表面		ガラス片・金属片・石・瓦礫 等	●			速やかに除去を行う
		不陸				
⑬ 人止め柵(柱部)		ぐらつき				
		折れ曲がり				
		凹み				
⑭ 人止め柵(柱部FRP巻き)		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
⑮ 年齢シール		シール(有・無)の状況				

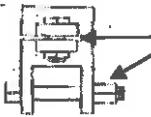
重要度の●は、特に注意して確認する項目

結果欄には、○ ... 異常なし △ ... 経過観察
▲ ... 注意観察 × ... 使用禁止

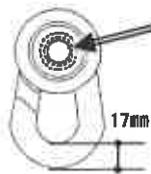
(吊り金具、ベアリング入り吊り金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔)

公園名		点検日	平成	年	月	日
点検者名						

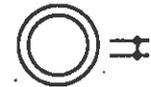
吊り金具取付けボルト・ナット



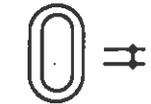
ベアリング入り吊り金具



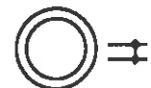
吊り輪φ13



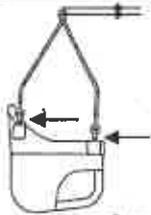
くさりφ9



吊り輪φ9



ステンレス製金具φ10



座板下離隔



措置判断 基準 (mm)	ブランク 1				ブランク 2			
	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	ラン ク	吊部材 左	吊部材 右	ラン ク	吊部材 右
① ① 触診 (緩み等)		<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認		<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認		<input type="checkbox"/> 確認
② ② 触診 聴診 (稼動)		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音
③ ③ A=17.0~15.0 B=14.9~13.0 C=12.9~12.0 D=11.9		mm	mm		mm	mm		mm
④ ④ A=13.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9		mm	mm		mm	mm		mm
⑤ ⑤ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) くさり目視		mm	mm		mm	mm		mm
⑥ ⑥ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm		mm
⑦ ⑦ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm		mm
⑧ ⑧ 目視 触診		前 後	前 後		前 後	前 後		前 後
⑨ ⑨ DK350 座板離隔 400~450			mm			mm		mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A：異常なし、 B：経過観察、 C：注意観察、 D：使用禁止)

幼児用ブランコ(ウチダ工業㈱製) 定期点検表

平成22年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回	/	
整理番号	総合判定欄には A ... 異常なし B ... 経過観察 C ... 注意観察 D ... 使用禁止 を記入	第2回	/	

ベアリング入り吊り金具

ボルト・ナット
ベアリング
吊り金具φ18

【特記事項】

部位	測定表No	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		ガーター部腐食	●			
		ガーター部破損				
		基礎の露出				露出の均一性、除去
③ 梁材		ぐらつき	●			
		変形	●			
		腐食				
		塗装				
④ 接合金具		亀裂・割れ	●			
		ボルト抜け	●			
		ボルト緩み				
⑤ 吊り金具	①	亀裂・割れ	●			増し締め
		スプリングナット	●			
		梁材固定ボルト・ナット緩み	●			Wナット(ナット・袋とじナット)
		ベアリング固定ボルト・ナット緩み	●			
⑥ ベアリング入り吊り金具	②	ベアリングのガタツキ	●			
		ベアリングの異音	●			
⑦ 吊り輪	③	吊り金具(径18mm)接合部磨耗	●			
		吊り輪(径9mm)接合部磨耗	●			
		ステンレス製(径9mm)接合部磨耗	●			
⑧ 鎖	④	鎖(径9mm)接合部磨耗	●			
		ねじれ				
⑨ 座板部	⑤	吊り金具ロットボルト(M10)磨耗	●			目視・触診
		座面の損傷・損壊	●			
		変形・亀裂など	●			
		取り付けねじの緩み (背もたれ部)年齢シールの状態				増し締め
⑩ 座板間隔	⑥	350mm~450mm	●			
⑪ 人工芝		ピン等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
		はがれ				
		破れ				
⑫ 地表面		損耗				
		ガラス片・金属片・石・瓦礫等	●			速やかに除去を行う
⑬ 人止め柵(柱部)		不陸				
		ぐらつき				
		折れ曲がり				
⑭ 人止め柵(柱部FRP巻き)		凹み				
		腐食	●			
⑮ 年齢シール		FRP剥離・浮き				
		シール(有・無)の状況				

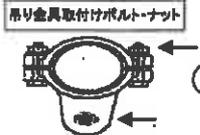
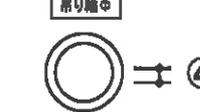
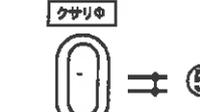
重要度の ● は、特に注意して確認する項目

結果欄には、 ○ ... 異常なし △ ... 経過観察
▲ ... 注意観察 × ... 使用禁止

ウチダ工業（株）（幼児用）ブランコ吊部材計測表

（吊り金具、ベアリング入り吊金具、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）

公園名		点検日	平成	年	月	日
点検者名						

	措置判断基準 (mm)	ブランコ 1				ブランコ 2			
		ランク	吊部材 左	吊部材 右	ランク	吊部材 左	吊部材 右	吊部材 右	
 <p>吊り金具取付けボルト・ナット</p> <p>①</p>	触診 (緩み等)		<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認		<input type="checkbox"/> 確認	<input type="checkbox"/> 確認		
 <p>ベアリング入り吊り金具</p> <p>②</p>	触診 聴診 (稼働)		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音		<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音	<input type="checkbox"/> ガタツキ <input type="checkbox"/> 異音		
 <p>③</p> <p>18mm</p>	A=18.0~16.0 B=15.9~14.0 C=13.9~13.0 D=12.9		mm	mm		mm	mm		
 <p>吊り輪φ</p> <p>④</p>	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm		
 <p>くさりφ</p> <p>⑤</p>	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm		
 <p>吊り輪φ</p> <p>⑥</p>	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9		mm	mm		mm	mm		
 <p>くさりφ</p> <p>⑦</p>	A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9	前	後	前	後	前	後	前	後
 <p>ステンレス製吊り輪φ</p> <p>⑧</p>	A=8.0~7.3 B=7.2~6.5 C=6.4~5.6 D=5.5	前	後	前	後	前	後	前	後
 <p>座板吊り金具M10ロットボルト</p> <p>⑨</p>	目視 触診	前	後	前	後	前	後	前	後
 <p>座板下離隔</p> <p>350~450</p> <p>⑩</p>	D<300 座板離隔 350~450				mm				mm

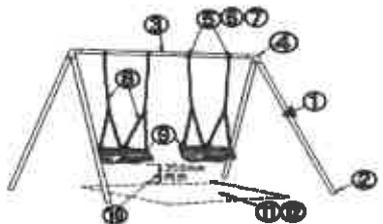
注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。
 (A：異常なし、 B：経過観察、 C：注意観察、 D：使用禁止)

(ブランコ幼児用 タカオ社製) 定期点検表

平成 年度

公園事務所

公園名		点検日	総合判定	点検者
設置年月日		第1回		
整理番号	総合判定欄には A ... 異常なし B... 経過観察 C ... 注意観察 D... 使用禁止 を記入	第2回		

	<p>〔特記事項〕</p> <hr/>
---	---

部位	測定係NO	点検内容	重要度	結果		備考
				第1回	第2回	
① 柱部		ぐらつき	●			
		折れ曲がり	●			
		傾き				
		凹み				
		腐食				
② 柱部(地際部)		塗装				
		腐食	●			
		基礎の露出	●			
③ 梁材		防食テープ破れ等				
		ぐらつき	●			
		変形	●			
④ 接合金具		腐食				
		塗装				
		亀裂、割れ	●			
⑤ ベアリング入り吊金具		ボルト挿け	●			
		ボルトゆるみ				増し締め
	①	亀裂、割れ	●			
		ベアリング部のガタツキ	●			
		ベアリング部の異音	●			
梁材取付けボルトの緩み					増し締め	
⑥ シャックル	②	固定ボルトの緩み				
		U型(径12mm)磨耗	●			
⑦ 吊り輪	③/⑤	ボルト緩み				増し締め
⑧ 鎖	④	吊り輪(径10mm)磨耗	●			
		鎖(径9mm)磨耗	●			
⑨ 座板部	⑥/⑦	ねじれ				
		SS吊り金具(径10mm)部磨耗	●			
		SS吊り金具の変形	●			
		SS吊り金具取付けボルトの緩み				増し締め
⑩ 座板離隔	⑧	変形、亀裂				
		座面の損傷、損壊				
⑪ 人工芝		400~450mm	●			
		ピン等の飛び出し	●			速やかに処置を行う
		はがれ				
⑫ 地表面		破れ				
		損耗				
		ガラス、金属片、石・瓦礫等	●			速やかに除去する
⑬ 人止め柵(柱部)		不陸				
		ぐらつき				
		折れ曲がり				
⑭ 人止め柵(地際部)		凹み				
		腐食	●			
		基礎の露出	●			
		防食テープ破れ等				
⑮ 年齢シール		シール(有・無)の状況				

重要度の ● は、特に注意して確認する項目
* その場で処置出来るものを除いては使用禁止とする

結果欄には、○ ... 異常なし △ ... 経過観察
▲ ... 注意観察 × ... 異常あり

タカオ（株）（幼児用）ブランコ吊部材計測表

（ベアリング入り吊金具、シャックル、吊り輪、くさり、座板部、座板離隔）

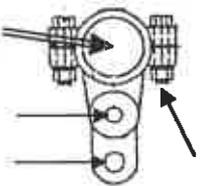
公園名		点検日	平成	年	月	日
点検者名						

措置判断基準 (mm)	ブランコ 1		ブランコ 2			
	ランク	吊部材 左	吊部材 右	ランク	吊部材 左	吊部材 右
① 触診1 (ボルト) 触診2 及び聴診 (稼動部)		<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> ガタツキ音 <input type="checkbox"/> 異常	<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> ガタツキ音 <input type="checkbox"/> 異常		<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> ガタツキ音 <input type="checkbox"/> 異常	<input type="checkbox"/> 確認 <input type="checkbox"/> ガタツキ音 <input type="checkbox"/> 異常
② A=12.0~11.0 B=10.9~10.0 C=9.9~9.0 D=8.9		mm	mm		mm	mm
③ A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9		mm	mm		mm	mm
④ A=9.0~8.0 B=7.9~7.0 C=6.9~6.0 D=5.9 (注) くさり目視		mm	mm		mm	mm
⑤ A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9		mm	mm		mm	mm
⑥ A=10.0~9.0 B=8.9~8.0 C=7.9~7.0 D=6.9		mm	mm		mm	mm
⑦ 目視 触診						
⑧ D<350 座板離隔 400~450		mm	mm		mm	mm

注： くさりについては、目視で一番磨耗している場所を測定する。

(A : 異常なし、 B : 経過観察、 C : 注意観察、 D : 使用禁止)

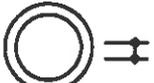
ベアリング入り吊り金具取付部



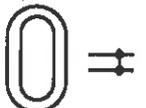
1/2シャックル φ12



吊り輪φ10



くさりφ9



吊り輪φ10



座板SS吊り金具φ10



ボルトの緩みや、取付け部の破損に注意する